



# 手宮中央

教育目標  
やさしい心をもつ子ども  
自ら学ぶ子ども  
たくましい子ども

学校HP  
QR  
コード

## 『折り合いをつける力』を育むために

校長 古田 優子

私たちは毎日人と関わりながら生活しています。人との関わりが喜びや楽しさを教えてくれる一方で、不安や悩みのタネとなってしまう場合も残念ながら少なからずあるでしょう。人と関わりながらも心穏やかに過ごすために必要な要素のひとつに「折り合いをつける」ことがあげられます。折り合いをつけるとはどんなことか、またどうすれば良いのかについて考えてみませんか？

折り合いとは、交渉においては「互いに譲り合い納得できる妥協点を見つけること」を意味します。人間関係において使う場合は、「関係性をまとめる、調節する」という意味です。類義語は「譲歩」です。つまり、折り合いをつけるには自分の意見だけを通そうとするのではなく、反対に自分だけが我慢をするのではなく、お互いに妥協する必要があるということです。周りからの信頼があつく、誰とでもそれなりに上手くやっていける人が周りに1人や2人いるのではないのでしょうか。そういう人は、この「折り合いのつけ方」が上手だといえそうですね。ではどうしたら「折り合い」が上手につけられるのでしょうか。どんな方法があるのか、またその方法とは何かを考えてみましょう。

意見や考えがぶつかると、何を言っているのだろう…とイライラしたり腹立たしくなったりしますね。自分の意見が受け入れられないことへの抵抗もあるでしょう。でもきっと、相手も同じことを思っているはず。 「なんで分かってくれないのだろう、何を考えているのだろう」とお互いに腹を立てあっているのは、いつまでも解決できません。相手の立場にたって想像してみましょう。まず、怒りを抑えないことには想像もしにくいはず。深呼吸をして心を落ち着かせます。そして、全く違う角度から物事を見ることができれば、お互いの妥協点が見えやすく、折り合いがつけやすくなります。「白か黒」とか「0か100か」という風にしか考えることができない場合、折り合いをつけるのはとても難しくなります。グレーゾーンや50という「真ん中」に考えを寄せていくのが「折り合いをつける」ことだからです。初めから答えはひとつだと決めつけることなく、いろんな考えを取りいれようとする柔軟性を持つように心がけることが大切です。そのためには、日々ストレスを発散して心に余裕を持たせることも大事ですね。

ただ、「折り合い」とはあくまで人と関わりながらも心穏やかに過ごすための方法であって、「私はこれをやるからあなたはこっちを願ひ」というように初めから自分主導の「折り合いありき」では上手くいくはずの人間関係がうまくいかない可能性もあります。まずは誠実に相手の話をしっかりと聞いて、そして自分の考えも述べるのが重要です。その上で少しずつ互いに歩み寄って納得できるポイント、つまり妥協点を見つけていくのが、上手な折り合いのつけ方です。

共に仕事をする相手はもちろん、友達や家族とでさえ、時には考えの違いが明らかになったり意見の対立があったりするでしょう。どの場合においても、自分だけが我慢をしてやり過ごすのは苦しいですね。たとえ考えや意見の対立があったとしても、お互いに良い方向に進んでいこうとする気持ちがあれば、折り合いは自然とつくのかもしれませんが、しかし残念ながら、向かおうとする方向すら違う相手もいるのが現実です。そんな時はまず、自分が上手に折り合いをつけるために、考え方や話し方を変えてみてください。自分から変わることで相手の反応も少し違ってくるでしょう。そして、今より少しでも人間関係で悩むことなく、穏やかに暮らせたならとても嬉しいことですね。

## 1月の主な行事予定

15日	冬季学習会1・3・5年	23日	スキー学習(2年・グラウンド)
16日	5年1組登校日 冬季学習会2・4・6年	24日	スキー学習(1年・グラウンド)
17日	5年1組登校日		市立図書館見学(2年)
18日	3学期始業式(3時間授業)		スクールカウンセラー来校日
	集団下校訓練	26日	B日課5時間授業
19日	スキー学習(5・6年・天狗山)	29日	スキー学習(3・4年・天狗山)
	放課後学習会1~3年		合同授業(5年) 放課後学習会5・6年
22日	児童朝会 博物館運河館見学(3年)	30日	スキー学習(1年・グラウンド)
	放課後学習会1~3年	31日	スキー学習(2年・グラウンド)

# 事故のない楽しい冬休みに…

12月26日から1月17日まで23日間の冬休みが始まります。事故等には、十分注意し、元気に3学期に登校できるよう、ご家庭でのご指導をよろしくお願いいたします。



- ・危険な場所（屋根の上、軒下、川のそば、がけなど）や工事現場等では遊ばないようにしましょう。
- ・道路でのそり遊びは、絶対にしないようにしましょう。
- ・歩道と車道間の雪山の上を歩かないようにしましょう。
- ・除雪車や除雪機のそばには近づかないようにしましょう。
- ・排水溝や雨水桝には十分注意して歩行しましょう。
- ・人や車などに向かって、雪玉をぶつけないようにしましょう。
- ・外出する時は、行き先や帰宅時刻を家の人に伝えましょう。（4時には暗くなります。）
- ・不審者や不審な電話には、絶対に応じないようにしましょう。
- ・たくさんのお金を持って、外出しないようにしましょう。  
また、お金の貸し借りやおごったりおごられたりしないようにしましょう。
- ・テレビやゲーム、そして携帯電話やスマートフォンを使用する時間や使い方を、おうちでしっかり考えましょう。（「チェーンメール」には注意しましょう。）



## 学校閉庁日について 12月29日～1月3日

働き方改革の一環で、冬季休業中の12月29日から1月3日は学校閉庁日とします。その期間は学校を閉じるとともに、転送電話に設定させていただきますのでご了承ください。

なお、冬季休業中における閉庁日以外の学校への電話連絡は、平日の8時15分から16時45分までの間にお願いします。（それ以外の時間帯は転送電話となります。）

## 子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

北海道教育委員会から以下の相談窓口についてお知らせがありました。学校に相談できない場合は、こちらにも相談することができます。

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談  
☎ 0120-3882-56  
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談  
<mailto:doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp>  
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談  
(10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)  
子ども相談支援センター  
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階  
※上記の電話相談で予約してください。

※ センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>

## 冬季学習会について 1月15日・16日

- 1・3・5年生・・・1月15日(月)
- 2・4・6年生・・・1月16日(火)
- ※ 両日とも9:30～11:00



参加申し込みをした児童は、当日、「冬季学習会のお知らせ」の文書に記載した持ち物の他に、上靴も持ってきてください！

## お知らせ

本校の〇〇 〇〇〇 養護教諭が、このたび体調不良により療養が必要と診断されたため、しばらくの間お休みすることとなりましたので、お知らせいたします。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。